

活動実績報告書

平成26年 4月16日

登録番号 20130945

氏名 木下 能成

1. 活動状況

平成23年7月 ～ 平成26年3月

・活動の概要

林業における人材育成研修の企画・運営
森林施業プランナー育成研修の企画、運営及びファシリテーターとしての進行
森林作業道作設オペレーター研修の運営

・当該活動を挙げた理由

地域林業を推進するためには、森林経営の主体として森林経営計画作成の中核を担う森林施業プランナーや作業システムと密接にかかわる森林作業道作設オペレーター等の技術者と関わり、指導・助言、相談に応じることが重要であり、これらの研修を通じた人材育成は森林総合監理士の業務と密接に関連していると考えます。

・当該活動における、あなたの立場と役割

森林施業プランナー育成研修においては、主催者として研修の企画運営を行うほか、ファシリテーターとしての研修進行も行った。
森林作業道作設オペレーター研修においては、共催者としての研修箇所選定や会場設営等を行い、事務局として研修運営に携わった。

・活動上発生した問題点と課題及びそれへの具体的対応策

林業事業体によっては、人材育成の考え方が大きく異なり、研修終了後に研修の成果を十分に発揮できない(配属や担当割り当て等)事例が見受けられた。研修生の意識向上は顕著であったため、事業体への経営陣に向け、できるだけ早期に研修成果が発揮できるような配慮について協力と理解を求めるとともに、指導を開始したところ。

・活動による成果で残された課題及び今後の改善方策

今後の人材育成の充実を図るために研修生のフォローアップに努めるとともに、市町村、林業事業体等が一体となって地域林業の活性化を目指すために研修会、検討会を企画開催し、多様な分野の意見交換を通じて経営陣の意識改革を進めるとともに、さらなる林業事業体の強化を図っていきたい。

注1:1. 活動状況については、直近の過去5年間に、森林総合監理士としての活動に関連していると考えられる、又は森林総合監理士として取り組んだ具体的な活動内容を記載してください。

2. 研修の受講状況

研修名 森林技術者ステップアップ研修 平成25年11月
(実施主体) 林野庁 森林技術総合研修所

研修名 認定森林施業プランナー公開セミナー 平成25年9月
(実施主体) 森林施業プランナー協会

研修名 准フォレスター研修 平成23年7月、9月、12月
(実施主体) 林野庁

3. その他の自己の能力・維持向上のための活動状況

福岡県森林施業プランナー育成研修の企画、運営及びファシリテーターとしての活動
(平成24年10月、12月、25年2月 計11日間)
(平成25年7月、9月、10月、12月 計11日間)

森林作業道作設オペレーター研修(初級、フォローアップ)運営及び指導者編への参加
(平成23年7月、12月)
(平成24年8月、12月)
(平成25年8月、10月、11月)

福岡県森林作業道作設現地研修会の企画、運営及びファシリテーターとしての活動
(平成25年3月)
(平成26年3月)

福岡県林道事業技術検討会計画部会
「森林経営計画における路網整備に関する勉強会」講師として参加
(平成25年10月)

注2: 2. 研修の受講状況、及び3. その他の自己の能力・維持向上のための活動状況については、直近の過去5年間に取り組んだ具体的な内容と時期を記載してください。

注3: 活動実績報告書は、A4で全2枚としてください。

注4: この活動実績報告書は、このままPDF化して林野庁ホームページに掲載しますので、見やすさ読みやすさ、個人の特定等、公開に差し障りのある表現にもご配慮ください。